

細田劍堂 けんどう 漢學者、書家。安政五年四月九日伯耆國生れ、ひら 研松  
二十一年歿（一八六一—一九四五）。諱謙、字十（子）哉、通稱謙藏。別號劍南、  
北溪、寄也樓主人、東郷。大亦清堂、三島中洲の經學、文章を學ぶ、  
根岸信五郎の就き、劍道を修む。また清人鄭孝胥の書の指導を受け、  
も一流だが、漢文の巧みなること日本一で、天皇陛下より滿洲皇帝の  
の書簡を書いてゐるほど。高田竹山（といふ）。明治四十二年卒。京大  
女子師範學校教授、のち東京女子高等師範學校教授、大東文化學院教授  
歴任。日本書道作派會評議員。

著書 可漢字假名源流（昭和四年十一月十二日發行）等。

